

# 社会福祉協議会だより

平成25年  
秋 号

# うえのはら



赤い羽根  
共同募金運動が  
始まりました!



## 主な内容

- 各地区敬老行事の開催 …… 2
- 各事業報告 …… 3～4
- 第9回福祉作品コンクール …… 5
- ボランティアの広場 …… 6～7
- 市老連だより …… 8～9
- うえのはらの福祉 …… 10
- 善意をありがとう …… 11

## 理事会の開催

平成25年8月から11月までの間に開催された理事会の内容をお知らせします。これらはいずれも原案のとおり承認・決定されました。

### 第三回理事会

○開催日 平成25年8月1日

○内容 社会福祉法人上野原市社会福祉協議会評議員の委嘱の同意について、平成25年度夏の友愛訪問の実施について、平成25年度敬老会の実施について、平成25年度赤い羽根共同募金街頭募金運動の実施について、平成25年度実施済み事業及び実施予定事業等について



理事会の様子

## 各地区敬老行事を開催

永年にわたり、地域の発展に貢献されてこられた高齢者の皆様に感謝の意をこめて、各地区で敬老行事が開催されました。

9月16日に開催予定だった大目地区、巖地区コモア、島田地区は台風18号の影響のため、敬老会の式典を中止とし、対象者の方々に各地区社協役員が表敬訪問し、記念品が手渡されました。

また、秋山地区については、開催日を変更して、その他の5地区6会場では予定通り敬老会が開催され、招待者の皆様に盛大に祝福しました。



記念婚者褒状授与の様子

## 平成25年度各地区敬老行事開催状況

地区名	開催日	会場・内容	対象者数
大目	9/16	表敬訪問	266
甲東	9/29	旧平和中体育館	206
巖	沢松	旧沢松小体育館	611
	四方津	上野原西小体育館	
	コモア	表敬訪問	
大鶴	10/12	旧大鶴小体育館	231
島田	9/16	表敬訪問	345
上野原	10/19	上野原小体育館	1,437
桐原	9/15	旧桐原小学校	238
西原	10/6	西原小体育館	198
秋山	9/29	秋山老人福祉センター	341
合計			3,873



招待者を盛大に祝福した演芸の様子

## (仮称)上野原市総合福祉保健センターの整備について

市立病院の新設移転に伴い、旧病院の解体工事と一体的に上野原老人福祉センターが取り壊されました。このため、この建物内に入っていた上野原市社会福祉協議会は新病院に隣接する勤労青少年ホーム内のスペースを確保する中で事業を継続しているところです。また、現保健センターについても、新庁舎建設後の市民会館解体後に保健機能を勤労青少年ホームに移転し集団検診などの保健事業を実施しています。

こうした経過から市は、これらの機能移転の暫定的な措置の解消のため、協議・調整を重ね中長期的に保健機能や老人福祉センター機能のみならず「保健」「福祉」「介護」「子育て」などを総合的に支援できる体制の構築を図るとともに、これらのサービスが官民問わずワンストップで市民の皆様へ提供ができ、子どもから高齢者、障がいをお持ちの方々が集い憩える機能を備えた市の福祉保健の拠点となる「(仮称)上野原市総合福祉保健センター」の整備のために現在基本構想の策定を進めています。

つきましては、これから市民アンケートや各種団体とのヒアリングなどを経て整備がされることになり、皆様のご理解とご協力をお願いします。

# 市社会福祉協議会 役員視察研修

7月18日に市社会福祉協議会役員の視察研修を実施しました。

当日は理事、評議員、相談員など30名が参加し、福島県いわき市の「いわきの東日本大震災展」と「いわき市石灰・化石館ほるる」を視察しました。

「いわきの東日本大震災展」では震災当初の写真や展示を見学し、震災時の様子などを学習しました。

「いわき市石灰・化石館ほるる」ではいわき市内で見えられたフタバスズリユウの化石を見学したり、常磐炭田の歴史やしくみ、そして炭鉱の町の生活を復元したコーナーもあり、参加者は昭和の時代を体感しました。



震災時の写真を見る参加者

# 平成25年度 夏の野外訓練

7月24日に、市内在住の障がい児を対象とした夏の野外訓練を実施しました。

この事業は、上野原市みんなで支える地域福祉推進事業の一つとして、上野原ライオンズクラブのご協力をいただきながら実施しました。

当日は対象者とその家族、ボランティア、ライオンズクラブの会員の方々と30名が参加し、千葉県富津海岸にて、楽しく潮干狩りを行いました。

参加者から「たくさん貝が採れて良かった。」「楽しくて時間があつという間だった」といった感想がありました。



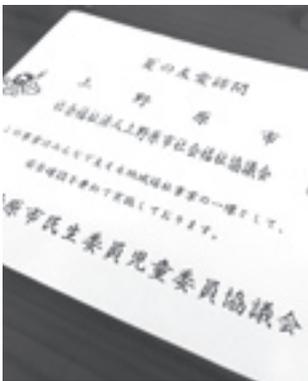
潮干狩りを楽しむ参加者

# 夏の友愛訪問

7月29日から8月2日までの間、上野原市みんなで支える地域福祉推進事業として、民生委員児童委員のご協力をいただきながら、市内に住む準要保護世帯、ひとり暮らし高齢者、重度障害者の皆さんを対象に夏の友愛訪問を実施しました。

この事業は、対象者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう対象者の安否確認と不安の解消を図ることを目的に実施され、民生委員児童委員が対象者の方々のご自宅を訪問し、対象者を激励しながら友愛訪問物資の梅干しを手渡しました。

対象者から「いつも民生委員さんには、いろいろとお世話になっていて、今回も訪問してもらい、声をかけていただいて大変ありがたい。」「と喜んでいました。



対象者に手渡された友愛訪問物資の梅干し

# 初級手話講習会

8月1日から10月10日までの全10回の日程で、初級手話講習会を実施しました。

この講習会は、初歩的な手話技術の習得と手話を通して聴覚障がい者について理解を深め、聴覚障がい者が安心して暮らせる地域づくりを推進するボランティアの育成を目的として行われ、6名の方が受講しました。

講習会では、「手話サークルあすなろ」にご協力をいただきながら市内在住の小俣等先生のご指導のもと、基本的な手話の技法など楽しく学びました。



真剣に手話を学ぶ受講者

# 夏の福祉体験

8月9日に市内の学生を対象とした夏の福祉体験を実施しました。

この事業は障がいをお持ちの方とふれあうことにより、福祉全般に対する関心を深めることを目的として、市内の障害者授産施設のわかあゆ工房のご協力をいただき実施しました。

参加者は午前中はわかあゆ工房の利用者と一緒に作業やレクリエーションを行い、午後からはわかあゆ工房の久田登美栄施設長とともに、「障がいをお持ちの方とふれあう」というテーマで話し合いを行いました。

参加者から「障がい者のことを知ることができたと思う。」「この経験を今後役立てていきたい。」といった感想がありました。



久田施設長から障がい者についての話を聞く参加者

# 平成25年度 母子父子家庭及び寡婦の 社会見学事業

8月17日に市内在住の母子父子家庭と寡婦の方々を対象とした社会見学事業を実施しました。

この事業は、上野原市みんなで支える地域福祉事業の一つとして、上野原市母子寡婦福祉連合会のご協力をいただき実施しました。

当日は62名が参加し、千葉県鴨川シーワールドと潮騒市場を見学し、素晴らしい天候の下、楽しく1日を過ごしました。

参加者から「とても楽しかったので、また来たい。」「来年も参加したい。」と感想がありました。



鴨川シーワールドでエイに触れる参加者

# ソーシャルワーク 現場実習

8月12日から9月13日まで、ソーシャルワーク現場実習として、山梨県立大学人間福祉学部コミュニティ学科3年の保科ひかりさんが市社会福祉協議会で実習しました。

実習では、職員に社会福祉協議会の業務の説明を聞いたり、事業に参加しながら社会福祉協議会の活動や上野原市の地域福祉活動について学習しました。

保科さんは「一か月の実習で、実際に社会福祉協議会の活動や事業に参加させていただき、さまざまな方々と交流することで、教科書ではない本当の学びができた」と実感しました。」と話していました。



子育てサロンに参加する実習生

# 障がい者の社会見学事業 参加者募集

上野原市内に住む障がいをお持ちの方々が社会見学をしながら交流を深める機会として、障がい者の社会見学事業を次のとおり実施します。

参加を希望される方は、参加費を添えて、上野原市社会福祉協議会事務局までお申込みください。また、当日サポートをしていただけるボランティアも募集します。

日時 11月30日(土) 午前7時30分集合出発、午後6時解散予定

集合・解散場所 上野原市役所 庁舎前駐車場

行き先 群馬県沼田市原田農園

対象者 市内在住の18歳以上で身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所持者とその付添者70名とボランティア10名

募集期間 11月11日(月)～11月21日(木) 午後5時まで(土日を除く)

参加費 1,500円(ボランティアは無料)

申込み、問い合わせ 上野原市社会福祉協議会事務局

(電話)63-0002

# 第9回 福祉作品コンクール

上野原市内の児童・生徒が福祉に関する体験や福祉に対しての考えを表現する機会を作り、それによって福祉への意識や関心を高め、今後の福祉教育やボランティア活動への積極的な取り組みの契機となっていくことを期待し、第9回福祉作品コンクールが開催されました。

市内の全小中学校と上野原高等学校の児童・生徒から1,564作品の応募があり、各学校で行われた第一次審査で選ばれた231作品の中から10月8日に市文化ホールで第9回福祉作品コンクール審査会が行われました。

上野原市長をはじめ、上野原市教育長、市内小中学校の校長先生の皆様と上野原市社会福祉協議会会長が審査員として、厳正な審査が行われ、ポスターの部10点、標語の部10点の計20点の作品が最優秀作品に選ばれました。

最優秀作品の表彰式は平成26年3月に開催が計画されている第9回上野原市社会福祉大会で行われます。

## 第9回福祉作品コンクール ポスターの部 最優秀作品



秋山小1年 関戸優衣さん作品



上野原西小2年 安藤優汰さん作品



上野原小3年 杉田帆奈美さん作品



上野原小4年 池田知捺さん作品



上野原小5年 吉田愛さん作品



上野原小6年 網野衣莉さん作品



秋山中1年 天野みほさん作品



秋山中2年 井上彩香さん作品



上野原西中3年 篠原紀花さん作品



上野原高校3年 武田美月さん作品

**【お知らせ】**  
 今回の福祉作品コンクール最優秀作品並びに入選作品につきましては、12月上旬から市内各小中学校などで展示いたします。  
 また、最優秀作品を掲載した福祉作品カレンダーを製作し、今回応募していただいた全児童、生徒に配布いたします。

## 第9回福祉作品コンクール 標語の部 最優秀作品

上野原小	1年	野伏 悠斗さん作品	ゆうきだし てをさしのべて みようかな
島田小	2年	入江 那托さん作品	とどけよう やさしいところ じぶんから
上野原小	3年	杉本アニカさん作品	あいさつは 気持ちをかえる あいことば
島田小	4年	清水 優香さん作品	えがおはね みんなが持つてる まほうだよ
島田小	5年	吉村 紀香さん作品	やさしさは 心と心を 結ぶいと
秋山小	6年	幡野 隼也さん作品	車イス おしてあげると 笑顔咲く
上野原西中	1年	関 純哉さん作品	みんなの手 重ね合わせて 大きな輪
秋山中	2年	河内 瞬也さん作品	お互いに 支え合うまち 上野原
上野原西中	3年	加藤 聖梨さん作品	「困ったな」 気づくと目と耳 大切に
上野原高校	3年	村島絵美里さん作品	はいどうぞ 差し出した手は つながる手

# ボランティアの広場

## 災害ボランティアセンター立ち上げ運営訓練

8月25日に旧平和中学校グラウンドで上野原市総合防災訓練の一環として、災害ボランティアセンター立ち上げ運営訓練が行われました。

当日は、福祉協力員やボランティア団体など20名が参加し、福祉協力員と社協職員がセンターの運営を行い、ボランティア団体が実際に活動を行うボランティアとして訓練が行われました。

参加者から「実際に災害ボランティアセンターを運営する時に備えて、年1回の訓練だけではなく、



災害ボランティアセンター立ち上げ運営訓練の様子

数回訓練した方が良いと思う。」と言った意見がありました。

また、今回は応急救護講習として、元上野原市消防署職員の奈良清作さんの指導によるタオルを使った止血法など学び、参加者から「今日の講習はためになった。いざという時に役立てたい。」と言った感想がありました。



応急救護講習の様子

### ～災害ボランティアセンターとは～

災害時のボランティア活動を円滑に進めるための拠点であり、市内外のボランティアを受け入れ、活動が行えるようコーディネートを行い、迅速にボランティアを派遣し、被災地の生活の再建を目的として設置するものであります。

近年では、被害の大きな災害に見舞われたほとんどの被災地では、災害ボランティアセンターが設置され、被災地の復興に大きな役割を果たしています。

#### 災害ボランティアセンターの活動例

<p><b>【ボランティアの受け入れ】</b> 被災地内外に情報発信し、ボランティア活動を希望するボランティアの受付を行います。</p>	<p><b>【ニーズ受付】</b> 被災者からボランティア活動ニーズの受付を行います。</p>
<p><b>【マッチング】</b> ボランティア活動ニーズとボランティア活動希望者のマッチングを行います。</p>	<p><b>【資機材の貸出】</b> ボランティア活動のために必要な資機材を貸し出します。</p>
<p><b>【送り出し班】</b> 活動内容や活動場所の確認や活動する際の注意点を伝えます。</p>	<p><b>【活動報告】</b> ボランティアの安否確認や活動報告書の作成を行います。</p>

# ボランティア

## 第4回ボランティアまつりを開催します!

11月3日(日)に、地域の方々とボランティア団体を結ぶことを目的としたイベントとして、上野原市商工会第8回商工祭に併せて、第4回ボランティアまつりを開催します。

当日はボランティア団体による模擬店や、帝京科学大学の学生による小動物とのふれあいコーナーなどを予定しておりますので、是非とも多くの方々にご来場くださいますようお願いいたします!

- 日時 11月3日(日)  
午前10時～午後2時30分予定
- 開催場所  
上野原市役所庁舎前
- 雨天決行
- 駐車場は非常に混雑することが予想されるため、当日はお乗り合わせの上ご来場ください。



アンパンマンが来るかも…

## ～ボランティアグループ紹介～

### 上野原ハーモニカクラブ

今回ご紹介するボランティアグループは、「上野原ハーモニカクラブ」です。

ハーモニカは「ポケットに入るオーケストラ」と呼ばれるほど多彩な表現が可能な楽器として知られています。上野原ハーモニカクラブでは、その哀愁漂う音色で抒情歌、童謡、演歌、クラシックなどを演奏しています。

活動拠点は上野原市ですが、市内だけでなく、東京都内での活動も行われています。

また、上野原ハーモニカクラブさんは部員を募集しています。

初心者の方にも一からハーモニカの吹き方を指導していただきますので、みんなで楽しく演奏しませんか?

詳しくは、下記までご連絡ください!

- 連絡先：上野原ハーモニカクラブ代表 細川勝(080-3091-6667)



左の写真は、デイサービスの訪問の様子(左)、とコモア教室での練習の様子(右)です。

ハーモニカの郷愁を誘う音色は、時代や場所を問わず愛され続けていますね!

# だより

## ● 交通安全シルバーリーダー委嘱式 ●



9月25日に上野原市役所センタープラザで交通安全シルバーリーダー委嘱式が行われました。

交通安全シルバーリーダーは、高齢者の交通事故防止と交通安全意識の高揚などを目的に上野原警察署長より各地域の代表者に委嘱されるもので、シルバーリーダーの皆様には1年間各地域において活躍していただきたいと思います。

また、委嘱式の後に交通安全教室が行われ、羽佐間幼稚園の園児と共に安全歩行体験やシートベルト着用効果体験などを行い、交通安全について学習しました。

## ● いきいき山梨ねんりんピック2013 ●

9月28日に甲府市の小瀬スポーツ公園で「いきいき山梨ねんりんピック2013」が開催されました。

上野原市からは63名の選手が参加し、各種目において熱戦を繰り広げました。

今回は、ペタンクと輪投げの競技において沢松親和会がブロック優勝を果たし、輪投げにおいては二連覇をしました。出場選手は「日頃の練習成果が発揮でき優勝できとてもうれしい。」と語っていました。

また、会場内には山梨県内の市町村や各施設、老人クラブが物産品などを販売したり、健康チェックなどのコーナーで参加者はいろいろと楽しんでいました。



## ● 上野原市老人クラブ連合会 女性委員会 ●



上野原市老人クラブ連合会には、老人クラブにおける女性リーダーの相互連絡提携を図り、女性の立場から活動の推進と組織の強化を図ることを目的とし女性委員会が設置されています。

9月28日に甲府市の小瀬スポーツ公園で開催された「いきいき山梨ねんりんピック2013」では、小麦粉・卵・牛乳・野沢菜・ジャコを混ぜて焼いた「たらしもち」、小麦粉・おかか・紅ショウガを薄く焼き醤油に付け巻いた「おこのみロール」を製造販売し、完売するほど大好評でした。今後も様々な活動をしていきますのでよろしくお願いいたします。

# 市老連

## ● 第3回上野原市マスタースボウリング大会 ●

8月22日に上野原ファミリーボウルで第3回上野原市マスタースボウリング大会を開催しました。

この大会は、上野原市ボウリング連盟と上野原市老人クラブ連合会が主催となり、ボウリングの普及と健康増進や生きがいづくりを目的とし25名が参加しました。

参加者はボウリングを楽しみながら、参加者同士が交流を深めていました。参加者から「楽しくプレーできた、良い成績を残せるようにしたい。」といった感想がありました。

なお、大会の結果は次のとおりです。

- 【優勝】 橋山 昭 (島田桂生会)
- 【準優勝】 岡田辰幸 (島田桂生会)
- 【第3位】 加藤欽弥 (小沢寿会)



## ● 第52回山梨県老人福祉大会 ●

9月10日にコラニー文化ホールで第52回山梨県老人福祉大会が開催されました。

この大会は、山梨県老人福祉関係者並び県内の老人クラブ代表者が一堂に会し、老人福祉に貢献した方々を顕彰すると同時に、老人福祉の向上と発展を期すことを目的に開催され、上野原市からは市老人クラブ連合会役員や女性委員など12名が出席しました。

式典では、山梨県知事表彰として、コモアクラブ田中醇治会長が表彰されました。

また、一般社団法人山梨県老人クラブ連合会会長表彰を島田桂生会河内恒之会長が表彰され、新二鶴友会佐々木勇会長が県老連役員退任感謝状をそれぞれ表彰されました。



## ● 100歳おめでとうございます! ●



今年度100歳を迎えられる2名の会員のお宅へ訪問し、山梨県老人クラブ連合会からのお祝い品をお届けしました。

100歳を迎えられてもお元気で、色々なお話を聞かせていただきました。これからもお元気でご活躍いただきたいと思ひます。

# うえのはらの福祉

**福祉施設に  
行ってみよう!**

## 桜 荘



大野貯水池の畔にある桜荘は社会福祉法人緑水会が経営する昭和 52 年に設立された歴史のある高齢者福祉施設です。

現在 84 名の方が生活しており、食事は全て手作りで入所者の皆さんの嗜好に添って代替食も提供され、入所者の皆さんは食生活を楽しんでいます。また、地域に開かれた施設として、多くのボランティアとのレクリエーションや季節行事などが行われ、地域の方々と一緒に楽しく交流しています。

毎年秋には外出することで気分転換を図ることを目的とした日帰り遠足が行われております。今年 は 10 月 2 日に行われ、富士山 5 合目とドギーパークへ行き、世界遺産になった富士山周辺で秋を満喫しました。

桜荘では現在、特別養護老人ホームのほか、ショートステイも行っていますので、お気軽にお問い合わせください。



納涼会の様子



大運動会の様子

### 【施設概要】

施設名	社会福祉法人緑水会 桜荘
住 所	〒409-0123 上野原市大野 2541
電 話	66-2351
F A X	66-2386
設 立	昭和 52 年 4 月

**教 えて  
福祉のこと**

## 上野原市社会福祉協議会 車イスの貸出について



「足を骨折してしまった・・・。」「週末旅行に行くけれど、長時間歩行するのが不安だ・・・。」「急に要介護状態になったけど、自分の車いすの手配ができるまで・・・。」などの理由で一時的に車いすが必要になった方に上野原市社会福祉協議会(以下「当会」)では「車いす貸出要綱」に基づき、車いすの貸し出しを行っています。

利用対象者は、市内に居住し在宅で生活している人で、貸出期間は原則 2 週間とし、使用料は無料です。ただし、故意または過失により車いすを紛失または破損した場合はその損害を賠償していただきますのでご理解をお願いします。

貸出の手続きにつきましては、当会内に用意してあります物品借用申請書に必要事項を記入、捺印の上、当会へ提出してください。

なお、使用する車いすにつきましては、上野原市内の小中学校や企業による寄贈や市民の皆様から寄せられた善意銀行の浄財により整備されたものであります。

車いすの貸出の詳しい内容につきましては、**当会事務局(電話 63-0002)**までお気軽にお問い合わせください。

**善意をありがとう (敬称略)**  
《平成25年7月2日～9月6日まで》

松吉幸子	50,000円
西光寺	8,410円
西部地区青少年育成会連絡協議会	10,000円
上野原自然観察会	20,000円
山梨県建設組合連合会上野原支部	14,268円
匿名	10,000円

**《指定寄附》**  
\*平成26年度太陽のつどい事業\*  
太陽のつどい売上金 3,150円  
\*母子寡婦事業\*  
山崎武雄 5,230円

**ペットボトルキャップ  
こんなに集まりました!!**  
(平成25年6月3日～8月7日)

**累計個数 230,480個**  
**ワクチン 288人分**  
**累計削減CO<sub>2</sub> 1,688kg**  
ありがとうございました。

**お詫び...**

社協だより平成25年夏号の「善意をありがとう」の寄附者名につきまして掲載漏れがありました。大変申し訳ございませんでした。

☆使用済みカード(敬称略)  
秋山保育所、長田初枝

移送サービス利用者が乗降の際に使用する踏み台を市内在住の石塚英一さんに作って頂きました。ありがとうございました。



**ご協力ありがとう (敬称略)**  
《平成25年7月2日～8月28日まで》

☆物品

- ・ オムツ 匿名
- ・ 80円切手41枚
- 上野原市母子寡婦連合会母子部巖地区
- ・ 80円切手1枚 50円はがき10枚 匿名
- ・ ランチョンマット1300枚
- 伊藤須美子(美昌会)

**《指定物品》**  
\*平成25年度夏の野外訓練\*  
・ 飲み物(お茶・ジュース72本)  
上野原ライオンズクラブ

☆古切手  
長谷部好子、上野原市福祉事務所、レクダ  
ンス姫女苑、オリムピックカントリークラブ、  
母寡連巖地区、石原工業(株)、川原医院、大目  
出張所、小俣清美、おとうさんクラブ、ケアサ  
ポートさくら、匿名3件

☆使用済みカード  
長田初枝、小俣清美、第一堂書店

☆ペットボトルキャップ  
大神田弘祐、楽生園、宮沢貞之、南区あじさ  
いサロン、オリムピックカントリークラブ、奈  
良晴美、西原小学校、コモアふれあい広場、  
福祉作業所、上條京子、野崎チヅ子、サンメ  
ンバーズカントリークラブ、市役所福祉課、  
上野原中学校、岡部のり子、原田栄子、浜松  
屋、西村良一、東大野ハッピーサロン、フェ  
リーチェ上野原、長田初枝、大久保敬子、に  
しばら錦会、上野原市立病院、シムラクリ  
ーニング、おとうさんクラブ、細田之男、阿部絹  
子、小俣清美、社協広域サロン、大曾根いき  
いきサロン、上條富子、木下登、野崎商店、  
おおさわ屋、ケアサポートさくら、(株)アサノ大  
成基礎エンジニアリング





# 共同募金会上野原市支会だより

## 赤い羽根共同募金運動は上野原市をよくするしくみであり、上野原の福祉活動をささえます!

今年も全国一斉に10月1日から始まりました!ご協力をお願いします。

**共同募金運動期間 10月1日~12月31日**

**平成25年度共同募金 目標額 7,459,000円**

(平成26年度に実施したいと考える地域福祉活動事業の計画により算出した金額です。)

### ●目標額について

共同募金は、さまざまな民間の福祉施設・団体または各地で行なわれる福祉活動に必要な額をもとにして、あらかじめ「使いみちの計画」をたてる計画募金という性質から目標額を設定しています。

### ●募金の使いみち

昨年、上野原市でご協力いただいた募金の総額の約70%が今年度上野原市に配分され、ふれあい広場の整備や地域福祉事業に充てられています。残りの約30%は、山梨県内の福祉活動や社会福祉施設、福祉団体(上野原市内の施設・団体も含まれます)のために役立てられています。



## 上野原市に配分される(70%)の使いみちは?

### ●地域社会福祉事業、あったかサービス事業 重点配分事業

- ・上野原市社会福祉大会開催事業
- ・ふれあいいきいきサロン事業



ふれあいいきいきサロン事業

### ●地域歳末たすけあい事業

- ・要援護世帯等への見舞金贈呈事業



要援護世帯等への見舞金贈呈事業

### ●市町村社協活動事業、子どものあそび場事業、ボランティア活動事業、福祉運動会事業

- ・社協だより発行事業
- ・子育てサロン事業
- ・在宅介護者のつどい事業
- ・ふれあい広場助成事業
- ・ボランティアまつり開催
- ・ボランティア広報発行
- ・太陽のつどい開催事業



在宅介護者のつどい事業

### ●共同募金の歴史

昭和22年にスタートし、民間からお金を集めて戦争で壊滅状態にあった社会福祉施設を再建し、戦争で家や家族を失った子どもやお年寄り、負傷して働けない人などを救済することを目的としていましたが、時代の変遷とともに目的も変化し、今は地域の福祉の推進のためにみんなで寄付金を集め、助成することを目的としています。

### 事務局通信

社協だよりについて、ご意見やご感想をお寄せください。

**この社協だよりは、赤い羽根共同募金配分金により発行されています!**

